

- 問1 1874年に民撰議院設立の建白書が提出されてから、1890年に第1回帝国議会在開設されるまでの期間に起きた、日本の政党政治の始まりに関する出来事として適切なものはどれか。 (2019年 長崎県公立入試 類似)
1. フランスの自由主義思想の影響を受け、板垣退助を中心に日本初の政党である自由党が結成された。
 2. 政府の欧化政策に反対する士族たちが、西郷隆盛を指導者として西南戦争を起こした。
 3. イギリス流の議会政治を目指し、大隈重信を中心に立憲改進黨が結成された。
 4. 労働問題の解決を目指し、片山潜らが日本初の社会主義政党である社会民主党を結成した。
-
- 問2 1894年に起きた日清戦争の直接的なきっかけとなった出来事について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. イギリスが清に対してアヘンの輸出を強行し、これに反発した清が日本に軍事援助を求めたこと。
 2. 豊臣秀吉が明の征服を目指して朝鮮へ軍を進め、それを阻止しようとした清の軍隊と衝突したこと。
 3. 朝鮮半島で減税や排外主義を掲げる甲午農民戦争が起き、その鎮圧のために日清両軍が朝鮮へ出兵したこと。
 4. ロシアが朝鮮半島の東らない港（不凍港）を求めて南下し、日本と清が共同でこれに抗議したこと。
-
- 問3 明治時代の産業革命により、日本の貿易構造は大きく変化しました。国内で機械による綿糸の生産が急増した際、原料である綿花の輸入量が増加した背景と仕組みについて、最も適切な説明はどれか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
1. 政府が地租改正によって農民の棉花栽培を禁止し、すべての原料を海外からの輸入に頼る政策をとったため。
 2. 紡績業において大規模な工場での機械生産が普及し、原料となる棉花の需要が国内での供給能力を大きく上回ったため。
 3. 国内の製糸業が衰退したことで、余った労働力を活用するために安価な外国産棉花を輸入して加工貿易を始めたため。
 4. 鉄道網の整備により内陸部への輸送が容易になったため、重工業の原料として棉花が大量に消費されるようになったため。
-
- 問4 三国干渉において、ロシア、ドイツ、フランスが日本に対して遼東半島の返還を求めた主な理由として、当時の国際情勢から考えて最も適切な説明はどれですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)
1. 下関条約の内容が、それ以前に結ばれていた日露親条約に違反していたため
 2. 日本が大陸進出を抑え、自国が中国における権益を拡大する妨げにならないようにするため
 3. 日本が賠償金を取りすぎることで、清の経済が破綻することを防ぐため
 4. 日本とイギリスが同盟を結び、東アジアの軍事バランスが崩れることを恐れたため
-
- 問5 18世紀後半にイギリスで始まった産業革命と、その後の交通手段の変化について述べた文として、背景や影響を正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 茨城県公立入試 類似)
1. ポルトガルやスペインによるアメリカ大陸到達に対抗するため、イギリス政府が国策として蒸気機関を軍事利用した。
 2. 大航海時代の到来によって帆船の技術が極限まで高まり、化石燃料を使用しない環境に優しい輸送網が完成した。
 3. シルクロードを経由した絹の輸入が急増したため、内陸部での運搬を効率化させる目的で蒸気機関車が発明された。
 4. 蒸気機関の改良が動力源に革命をもたらし、蒸気機関車の実用化によって陸上輸送の速度と量が劇的に向上した。
-
- 問6 明治時代の生活の変化を描いた資料において、庶民の間に広まった新しい食習慣と、それまでの行灯（あんどん）に代わって天井や柱に設置されるようになった照明器具の組み合わせとして、適切なものはどれですか。 (2022年 広島県公立入試 類似)
1. すき焼きと囲炉裏
 2. 刺身とろうそく
 3. 蕎麦とガス灯
 4. 牛鍋とランプ
-
- 問7 1872年、明治政府は欧米の進んだ技術を導入して日本の近代化を推し進めるため、群馬県に官営模範工場を建設しました。この工場の名称と、当時の政府が産業を育てるために行った政策の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 富岡製糸場と文明開化
 2. 八幡製鉄所と殖産興業
 3. 八幡製鉄所と文明開化
 4. 富岡製糸場と殖産興業
-
- 問8 明治時代、政府は近代国家の基盤を整えるために新たな通信手段を確立しました。江戸時代まで行われていた「飛脚」に代わり、全国どこでも一定の料金で信書を送ることができるようになったこの制度の名称を答えなさい。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. 電信事業
 2. 電話通話
 3. 郵便制度
 4. ラジオ放送
-
- 問9 1889年2月11日に発布された日本初の近代憲法である大日本帝国憲法は、天皇が主権者として国民に授けるという形式で制定されました。このような形式の憲法を何と呼びますか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
1. 成文憲法
 2. 平和憲法
 3. 民定憲法
 4. 欽定憲法
-
- 問10 自由民権運動の中で結成された「自由党」や、その後に発布された「大日本帝国憲法」に関連する記述として、当時の背景や内容を正しく説明しているものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. 治安維持法によって運動が厳しく取り締まれ、政党結成の動きは完全に阻止された。
 2. 25歳以上のすべての男子に選挙権を与える普通選挙法の制定が運動の最大目的であった。
 3. 大日本帝国憲法は、主権が国民にあることを明記し、議会の権限を天皇より上位に置いた。
 4. 藩閥政治を批判し、国民が選んだ議員による議会の開設を求めて運動が展開された。
-
- 問11 19世紀末の清において、「扶清滅洋（清を助け、西洋を滅ぼす）」のスローガンを掲げた民衆が、キリスト教の布教や列強の進出に反対して北京の公使館を包囲した事件を何といいますか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)
1. 辛亥革命
 2. 太平天国の乱
 3. 義和団事件
 4. 五・四運動
-
- 問12 日本の近代史において、1911年に達成された不平等条約の改正内容とその背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 岩倉具視を代表とする使節団が欧米を訪問した際に、イギリスとの間で関税自主権の回復に合意した。
 2. 外務大臣の陸奥宗光が、ノルマントン号事件をきっかけに領事裁判権の撤廃を認めた。
 3. ポーツマス条約の締結と同時に、アメリカとの間で領事裁判権の撤廃と関税自主権の回復が同時に行われた。
 4. 外務大臣の小村寿太郎が、関税に関する自主的な決定権を回復し、不平等条約を完全に解消した。
-
- 問13 明治時代の日本の産業発展について述べた文章において、蘭から作られるある製品の輸出額が非常に大きく、その国内輸送を支えるために鉄道網が整備されたことが説明されています。この製品と、それによって得られた経済的効果の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)
1. 製品は石炭であり、獲得した外貨は北海道の開拓費用のみに使用され、本州の鉄道網には関係しなかった。
 2. 製品は綿糸であり、獲得した外貨は幕府が残した対外債務の返済にのみ充てられた。
 3. 製品は茶であり、獲得した外貨はすべて米の輸入費用に充てられたため、工業化には寄与しなかった。
 4. 製品は生糸であり、獲得した外貨は鉄道建設や近代的な産業の育成に活用された。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 フランスの自由主義思想の影響を受け、板垣退助を中心に日本初の政党である自由党が結成された。	1881年に「国会開設の勅諭」が出され、10年後の国会開設が約束されると、板垣退助らはフランスの自由主義思想を反映した日本初の政党である自由党を結成しました。これは自由民権運動を組織的に進めるための大きな動きでした。大隈重信の立憲改進党は、自由党の結成に刺激を受けて翌年に設立されたものです。
問2	答え 3 朝鮮半島で減税や排外主義を掲げる甲午農民戦争が起き、その鎮圧のために日清両軍が朝鮮へ出兵したこと。	朝鮮半島で東学という宗教を信じる農民らが「民衆の救済」と「外国勢力の排除」を求めて甲午農民戦争（東学党の乱）を起こすと、朝鮮政府は清に援軍を求めました。日本もこれに対抗して出兵し、農民軍が政府と和解した後も両軍は撤退せず、朝鮮の主導権をめぐる日清戦争へと発展しました。
問3	答え 2 紡績業において大規模な工場での機械生産が普及し、原料となる綿花の需要が国内での供給能力を大きく上回ったため。	明治時代の産業革命は、軽工業である紡績業（綿糸づくり）を中心に始まりました。機械化による大量生産が可能になったことで、それまでの手作業に比べて原料となる綿花の消費量が爆発的に増加しました。国内の綿花栽培ではこの需要を賄いきれず、また安価で質の良い海外産綿花の需要が高まったことで、貿易における綿花の輸入割合が大きく上昇しました。
問4	答え 2 日本の大陸進出を抑え、自国が中国における権益を拡大する妨げにならないようにするため	ロシアは不凍港（冬でも凍らない港）を求めて南下政策を進めており、満州や朝鮮半島への進出を狙っていました。日本が大陸の拠点である遼東半島を領有することは、ロシアの利益と直接衝突するものでした。同様に中国分割を狙っていたドイツやフランスも、日本の勢力拡大を警戒したため、この要求に加わりました。
問5	答え 4 蒸気機関の改良が動力源に革命をもたらし、蒸気機関車の実用化によって陸上輸送の速度と量が劇的に向上した。	産業革命の重要な技術革新の一つに、ワットによる蒸気機関の改良があります。これが交通手段に応用され、ステューブソンによって蒸気機関車が実用化されたことで、それまでの馬車などとは比較にならないほど大量かつ高速な輸送が可能になりました。この変化は、原料や製品の流通を加速させ、世界経済の仕組みを根本から変えることとなりました。
問6	答え 4 牛鍋とランプ	文明開化の象徴として、それまで仏教の影響などで敬遠されていた肉食が奨励され、牛肉を煮込んだ「牛鍋」を食べる習慣が流行しました。また、照明も従来の植物油を用いた行灯から、石油を用いた「ランプ」へと変わったことで、夜間の室内が格段に明るくなり、生活様式に大きな変化をもたらしました。
問7	答え 4 富岡製糸場と殖産興業	明治政府は資本主義を確立させるため、官営模範工場の設立などを通じて近代的な産業を育成する「殖産興業」政策を推進しました。その一環として、当時日本の主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目指し、フランスの技術を取り入れた富岡製糸場が群馬県に建設されました。八幡製鉄所は日清戦争後の下関条約による賠償金などをもとに北九州に建設された重工業施設であり、時代背景が異なります。
問8	答え 3 郵便制度	明治政府は、前島密の建議を受け、1871年に新しい通信手段として郵便制度を導入しました。それまでの飛脚による不定期で高価な情報の伝達とは異なり、全国一律の料金で迅速かつ確実に情報を届ける仕組みを整えることで、社会全体の近代化を支えました。ラジオ放送の開始は大正時代末期の1925年であり、明治時代の通信手段の確立とは時期が異なります。
問9	答え 4 欽定憲法	大日本帝国憲法は、主権者である天皇が定めて国民に授ける「欽定憲法（きんていけいけんぽう）」という形式をとりました。これに対し、現在の日本国憲法のように、主権者である国民が制定する憲法は「民定憲法」と呼ばれます。当時のドイツ（プロイセン）の憲法を参考に、日本の近代化を象徴する法典として発布されました。
問10	答え 4 藩閥政治を批判し、国民が選んだ議員による議会の開設を求めて運動が展開された。	自由民権運動は、明治政府の要職を薩摩藩や長州藩などの出身者が占めていた「藩閥政治」への不満が背景にあります。板垣退助らは、国民が選出した代表者によって構成される「民撰議院（国会）」を作ることで、この独占的な政治を正そうとしました。普通選挙法や治安維持法は、さらに後の時代（大正から昭和初期）に関連する事象であるため、混同しないよう注意が必要です。
問11	答え 3 義和団事件	1900年に発生したこの事件は、宗教結社から発展した武装集団による暴動で、北清事変とも呼ばれます。日本やロシア、イギリスなど8カ国の連合軍が鎮圧にあたり、その後の北京議定書により、列強の北京駐兵権が認められるなど、清の半植民地化がさらに進むこととなりました。明治時代の対外関係において、日清戦争と日露戦争の間に位置する重要な出来事です。
問12	答え 4 外務大臣の小村寿太郎が、関税に関する自主的な決定権を回復し、不平等条約を完全に解消した。	1911年は、日本が欧米諸国に対して「関税自主権」を回復した年です。これを主導したのは外務大臣の小村寿太郎であり、これにより日本は輸出入の関税を自国で自由に決定できるようになりました。先行して1894年に陸奥宗光が実現した領事裁判権（治外法権）の撤廃と合わせ、この段階で日本は法的にも経済的にも欧米と対等な立場を得たこととなります。
問13	答え 4 製品は生糸であり、獲得した外貨は鉄道建設や近代的な産業の育成に活用された。	幕末の開港以来、日本における主要な輸出製品は生糸でした。政府は生糸の品質向上と輸出拡大を強く推進し、その輸送効率を上げるために製糸業が盛んな地域と横浜などの輸出港を結ぶ鉄道の敷設を急ぎました。こうして獲得された外貨は、官営模範工場の設立や交通網の整備など、日本の産業革命を推進し、国家の近代化を成し遂げるための原動力となりました。